



小中学校から旬の話題や作品を発信!

SCHOOL LIFE

関小学校

Seki elementary school



6年 島田 睦さん

「六年間をふり返って」

思いおこせば六年前の入学式、私は友達ができるかなあ、と不安でいっぱいでした。でも、学校に入って一日目で、たくさん友達ができました。それから少しずつ学校に慣れて、毎日学校に行くのが楽しみになりました。

五年生の時に行った林間学校は、毎日一緒に生活しているクラスの友達と三日間ずっと一緒に居られるので、すごく楽しかったです。当日、少し空はくもっていて、日光に着的時は小雨が降っていました。でも、気持ちが興奮していたのでそんなの全然気にしませんでした。そして夜寝る時、静かになると笑ってしまつて十二時頃まで眠りませんでした。次の日起きると、不思議と体は疲れていなくてあまり眠くありません。後で友達に言われたのですが、私は寝言で「うるさい!!」と叫んでいたそうです。なんだかおかしかったです。

六年生で行った修学旅行も、初めて体験する事が多くて良い経験になりました。そして私は今のクラスが楽しく大好きです。中学校に行ったら友達とはなれてしまつのがとても

残念です。今のクラスのまま中学に入学できたらいいのにな、といつも思います。でも、中学に行く事自体は楽しみなので、小学校での思い出を大切にしてお勉強も運動もがんばりたいと思います。

「まほうの海」



3年 片山 夏樹さん



さめと人間が仲よくできて、魚達がケンカするけど楽しくすごす世界があるといいなと思いつつながらかきました。(イカやイルカ、いろいろな魚をかきました。)

工夫は、イルカの息に毛糸をつけ、岩にかたさを出すための線をかいた所です。

生涯学習課 ☎984・3563
FAX 984・3562

よしかわ今昔 『吉川の富士山絵馬』



高富蕎高神社
「吉川の富士山絵馬」

高富の蕎高神社には、安政五年(一八五八)に地元の杉浦喜兵衛氏により奉納された「富士山絵馬」(四十四センチ×七十五・五センチ)があります。絵馬は、絵師溪雲の筆により製作されました。

画題には、霊峰富士山と雲の下から湧き上がる龍の姿が見事に描かれています。龍は、想像上の生き物です。しかし、我国では雨乞いにより、雲や稲妻と共に龍が出現し、恵の雨をもたらしたという伝承があります。龍は、五穀豊穡の神様として農民などに広く信仰されました。絵馬の銘文は、一部文字が不明ですが、「羽黒山・月山・湯殿山・秩父□□・西国□□・百八十八所并神社仏閣御礼」

と記されています。前記秩父(埼玉県秩父郡市内の三十四箇所)や西国札所(近畿二府四県と岐阜県の三十三箇所)などの旅が無事に終わり、帰村したお札に奉納したものと思われます。

羽黒山・月山・湯殿山は、山形県庄内地方にある山で、出羽三山と呼ばれています。三山は、崇峻天皇の御子蜂子皇子により開山されたと伝えられています。平安中期以降、修験道の道場として繁栄しました。江戸期には、山伏が信仰の拠点を江戸に設け、嘉永二年、江戸の流行神の「お竹大日如来」の話が庶民の間に広がりました。やがて民間信仰の講が出来て参詣客で賑わったとの事です。三山の参詣は、羽黒山・月山の順に死者の行く山を経て両山を参拝し、最後に湯殿山を詣でました。明治維新には、神仏分離令によって別当寺が廃され、羽黒山に三社の神様を祀る三神合祭殿が併設されました。

吉川市郷土史会会員 中野正一